

特集 とうきょうの計量

No. 301

一般社団法人 東京都計量協会

東京都江東区新砂3-3-41(〒136-0075) 東京都計量検定所庁舎2階
電話 03-6666-8960 / FAX 03-6666-8970
URL: <https://www.tokeikyoo.or.jp>

東京都計量協会の活動

◆令和7年度事業計画の紹介

一般社団法人東京都計量協会は、令和7年3月14日に令和6年度第4回理事会を開催し、令和7年度事業計画(案)及び取次書(案)について審議を行い、これを承認した。これに伴い、4月1日から新しい事業計画書、予算書に基づき新年度事業をスタートする。

【方針】
昨年の我が国経済は、所得環境の改善が見られたものの、エネルギーや食品といった日常生活に直結する品目の価格上昇が続く。消費者にとって、計量は「安心・安全」を提供するものであり、社会生活の基本的かつ根幹をなすものである。当協会として、はばりな検査技術の向上を図り、適切な検査業務を推進する。

世界に目を向けると、トランプ氏の米国大統領就任に伴い、関税の引き上げ、移民政策、安全保障、アメリカの貿易政策、日本の経済の先行き最大の不透明要因と言われている。そうしたなかにおいて、一般社団法人東京都計量協会の責務である「地域社会の公正・安全の確保に係る計量管理」の重要性はますます高まっている。このため、次の3点に注力し、事業に取り組みとする。

1つは、東京都の指定定期検査機関としての役割を強化し、協定検査業務がスムーズに行えるよう、都計協として積極的に指定検査機関に協力する。

2つ目は、計量思想の普及啓発活動である。都計協は、これまで、計量検定所をはじめとする関係機関と共同で、小学生を対象とした計量学校事業、ジュニア計量学校事業、3月11日の「都民計量のひろば事業」を実施してきた。現代は暮らしが便利になった反面、計量を接する機会が少なくなってきた。

出し授業を行うもので、日々の計量と向き合う機会を少なくしてきた。子どもたちに計量を知ってもらう「正しく量ること」の大切さを学んでもらう。良い機会と捉え、令和7年度も積極的に推進する。

3点目は、自動捕捉式の検定業務への協力である。同協会は、新規のものは令和6年4月1日から使用制限が掛かっているが、使用中のものは令和9年4月1日からは対象となる。市場には対象となるばかりが4万台あり、はかりの検定業務がスムーズに行えるよう、都計協として積極的に指定検査機関に協力する。

このように、協会の活動の充実を図り、新しい取り組みも積極的に挑戦するなか、市民の計量の安心・安全の確保、会員各位の発展に貢献する。

1つは、指定定期検査機関等の業務の実施。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

計測 記録 指示

www.sanwakeiki.com

温度・圧力

三和計器

TEL.03(5984)3362(R)



1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

LEDが5珠・フザー5珠の表示装置で計測・表示の両方の目安をお知らせ!

■型別: 卓上・据付

■温度測定範囲: -10~50.0℃

■湿度測定範囲: 20~90%

■計測精度: ±0.1℃

■表示精度: ±0.1%

■電源: AC100V

■寸法: 幅100mm x 高さ100mm

■重量: 約100g

■価格: 約1,000円

株式会社クレセル

http://crecer.jp

東海産業株式会社

東京都江東区新砂3-3-41

TEL. 03(3834)5711

PEAK PEAK PEAK

ライトカーブ10X

レンズ・プリズム・ガラス等光学に関すること、何でもご相談下さい。

東海産業株式会社

東京都江東区新砂3-3-41

TEL. 03(3834)5711

1つは、協定の検定業務の充実。
2つ目は、協定の検定業務の充実。
3つ目は、協定の検定業務の充実。

<p>〔前ページより〕 理事会等の開催について 「計量管理研究部会運営 会議の開催」 3月7日(金)に計量管 理研究部会第5回運営会 議を開催し、次の諸議案 について検討を行い、こ れを承認しました。 1. 令和6年度事業報告 (概要)について 2. 令和7年度事業計画 (骨子)について 3. 適正計量管理主任者 養成講習会の開催につ いて 4. 東京都との意見交換 会の開催について 5. 令和7年度事業実施 スケジュールについて 6. 東京都計量検定所か らのお知らせ 〔定時総会懇親ハイデー の開催〕 3月14日の理事会で、 令和7年度定時総会を次 の通りで開催することが 決まりました。会員の皆 様には「予定をお願いし ます。」 開催日時：6月24日(火) 14時～15時45分 場所：グランドヒル市ヶ 谷(新宿区) 懇親ハイデー：16時～17 時30分 ◆東京都計量検定 所からのお知らせ 令和7年度はかり定期検 査</p>	<p>査定の予定について ▽以下量が250kg以 下のはかり 荒川区：4月1日～5月 7日 渋谷区：4月1日～5月 16日 中野区：4月3日～5月 22日 瑞穂町：5月8日～5月 23日 大島町：5月12日～5月 23日 利島村：5月12日～5月 23日 新島村：5月19日～5月 30日 式根島：5月19日～5月 30日 神津島村：5月19日～5 月30日 奥多摩町：5月19日～5 月30日 羽村市：5月26日～6月 6日 檜原村：5月26日～6月 16日 日の出町：5月26日～6 月16日 あきる野市：5月26日～ 6月16日 青梅市：5月26日～6月 18日 昭島市：6月2日～6月 27日 福生市：6月16日～7月 1日 小金井市：6月25日～7 月16日 小倉井町：7月1日～8月 28日 府中市：7月9日～8月 20日 小笠原村：7月13日～7 月26日</p>
<p>調布市：8月13日～9月 11日 狛江市：8月20日～8月 28日 港区：9月1日～10月24 日 練馬区：9月1日～12月 1日 台東区：9月11日～10月 30日 中央区：10月17日～12月 3日 葛飾区：10月30日～1月 20日 豊島区：11月25日～1月 28日 千代田区：11月25日～1 月30日 板橋区：1月21日～3月 30日 品川区：1月29日～3月 26日 江戸川区：2月2日～3月 31日 ▽以下量が250kgを 超え2t以下のはかり及 び都が指定した事業所 目黒区、文京区、新宿区、 4月1日～5月9日 日野市、町田市、多摩市、 三鷹市：6月9日～7月 18日 稲城市、調布市、府中市、 小金井市、狛江市：7月 7日～8月22日 練馬区、台東区：8月4 日～9月12日 港区、中央区：9月1日 ～11月21日 豊島区、葛飾区、千代田 区：11月4日～12月26日</p>	<p>◆令和6年度年末 年始期の商品量目</p>

立入検査結果
東京都計量検定所は、令和6年11月5日から令和7年1月30日まで、都内のスーパーマーケット、一般小売店、食品製造所など173事業所に立入検査を実施した。検査の結果、173事業所のうち計量法で定められた許容誤差の範囲を超えて内容量が不足していた不適正商品の割合が検査商品数の5%を超えた。不適正事業所は13件(7.5%)であった。また、2981点の商品のうち不適正商品は33点(1.1%)の結果となった。不適正事業所の業種別内訳は、スーパーマーケットで125事業所のうち13件(10.4%)、不正商品の部門別内訳は、青果815点のうち23点(2.8%)、惣菜類690点のうち10点(1.4%)となっていた。内容量が不足した主な原因は、容器・包装(風袋量)の重さが内容量に含まれていたものが45.5%、乾燥による自然減量が48.5%、その他が6.1%であった。なお、計量法違反となる不適正商品については、その場で計量上の問題を指摘し、再計量を指示した。また、計量業務に携わる従業員へ教育を徹底するよう指導した。不適正事業所に対しては、再度改善状況の確認等を実施し、その際に改善されていない場合には、「改善命令」の公表、「改善命令」等の計量法に基づく措置を行う。検査結果の詳細については、生活文化スポーツ局ホームページ(東京都計量WEB)の東京都計量検定所の頁に掲載している。

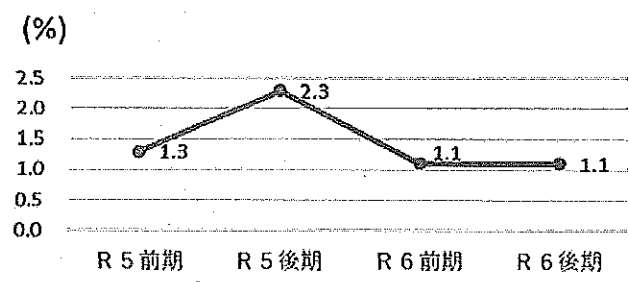


図2 内容量不足があった商品の割合の推移。

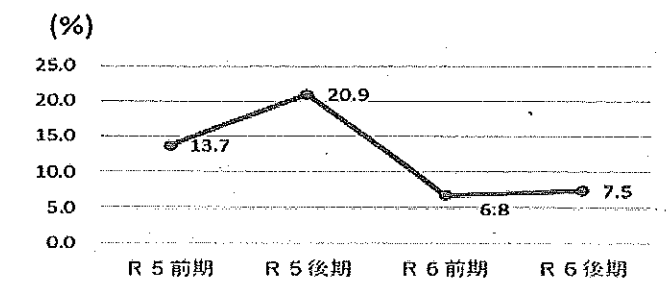


図1 不適正事業所の割合の推移。

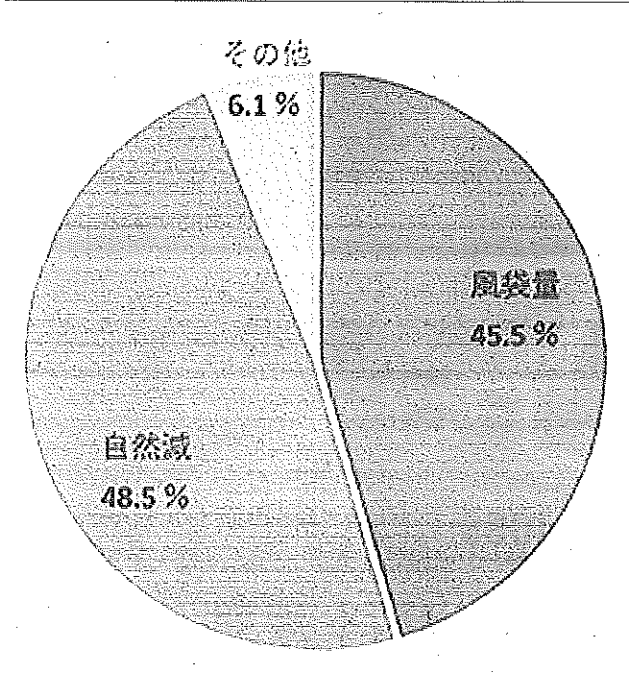


図3 内容量不足があった商品の理由別割合。

120年の伝統とイノベーションの計量装置総合システムメーカーです。

OMI 計量と制御の技術集団

OMIの製品<支えるのはイノベーション>

- 各種工業用プラント
- 各種農水産物選別プラント
- 液体・粉粒体充填装置
- 配合・調合計量システム 設計・製造
- トラックスケール計量・データ管理システム
- トレーサビリティ管理システム
- 各種穀物用計量機

多彩なニーズに120年の技術開発とノウハウでご提案します。
計量システムの専門メーカー

伝統の技術・先進の技術・信頼の技術

近江康量衡株式会社

本社 〒525-0054 滋賀県草津市東矢倉3-11-70
TEL:077-562-7111 FAX:077-562-7116
【国内拠点】本社草津工場・東京・札幌・那覇・仙台・新潟・熊本・久留米
【海外拠点】韓国(仁川)・中国(上海)・タイ(バンコク)
URL:http://www.omiscale.co.jp

都計協団体委員の動き

(一社)計量器コンサルタント協会

◆第1回研修会を 開催

協会では令和6年度第1回研修会を次の通り開催した。

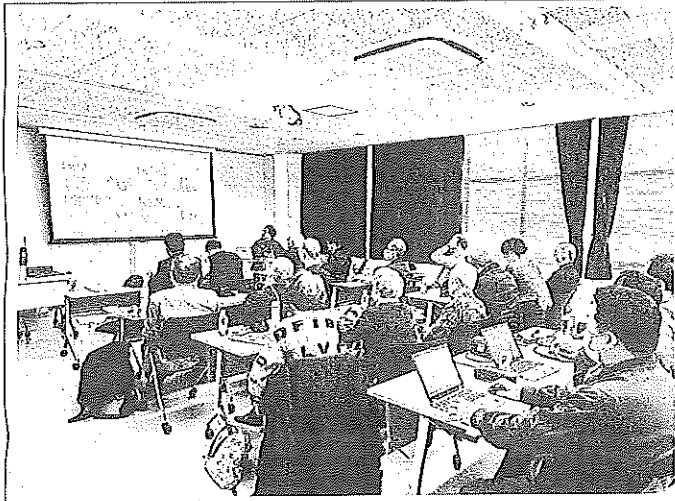
日時：1月28日(火)午後1時

場所：(株)オーバル横浜事業所

参加者：(一社)計量器コンサルタント協会・9名
(二社)東京計量士協会

2名
東京計量士会：9名
合計20名

研修は、流量計業界で有名なメーカーである(株)オーバルの協力を得て横浜事業所を訪ね、製造現場の見学と主力モデルや新商品の説明を、また第2部として当協会の横須賀副会長から超音波を利用した健康器具、UltraMaの紹介を頂いた。



第1回研修会のもよう。

一行は午後1時に横浜シーサイドライン産業振興センター駅に集合、徒歩で(株)オーバル横浜事業所を訪ねた。横浜シーサイドラインは1983年に設立された高架式の無人運転列車を走らせる交通機関。全14駅中有人駅は3か所のみで産業振興センター駅も無人と自動化が進んでいる。(株)オーバル横浜事業所は1988年に設立され、主力の流量計などの製造、販売及びシステム装置の設計・開発・販売・施工に加え、修理やメンテナンス、校正業務も行っている。一行は事業所に入る。無線通信機能も備えておりケーブル施設もなく遠隔監視・二元収集が出来る優れたもの。他社製品にない強みを持つ製品だけに積極的な導入を展開しているとのことだ。休憩をはさみ第2部に引き続き(株)オーバル・谷本社長にも出席頂き中華料理に舌鼓を打ち時間一杯まで情報交換及び親睦を深めた。

一行は午後1時に横浜シーサイドライン産業振興センター駅に集合、徒歩で(株)オーバル横浜事業所を訪ねた。横浜シーサイドラインは1983年に設立された高架式の無人運転列車を走らせる交通機関。全14駅中有人駅は3か所のみで産業振興センター駅も無人と自動化が進んでいる。(株)オーバル横浜事業所は1988年に設立され、主力の流量計などの製造、販売及びシステム装置の設計・開発・販売・施工に加え、修理やメンテナンス、校正業務も行っている。一行は事業所に入る。無線通信機能も備えておりケーブル施設もなく遠隔監視・二元収集が出来る優れたもの。他社製品にない強みを持つ製品だけに積極的な導入を展開しているとのことだ。休憩をはさみ第2部に引き続き(株)オーバル・谷本社長にも出席頂き中華料理に舌鼓を打ち時間一杯まで情報交換及び親睦を深めた。

日本硝子計量器工業共同組合

◆活動報告

・1月24日(金)理事会開催
・11月理事会議事録報告、月次収支報告と令和6年度決算見直し、定款変更手続、計量のひろばランケット結果報告、その他

・2月21日(金)理事会開催
・1月理事会議事録報告、月次収支報告と令和6年度決算見直し、定款変更の決議、総会日程の決定、表彰候補者について、その他

東京計量士会

◆理事会の開催

東京計量士会は令和6年度第6回理事会を東京スクエアカナデンで開催し令和7年2月14日(金)午後2時15分

1. 第5回理事会(12)

13 議事録の確認について

2. 計量団体・業界・機関合同調査交流会(1)

3. 東京計量協会賛詞交流会(1)(17)報告

4. 第3回研修会学会1/28報告

5. 令和6年度閉プロ・第5回代表者会議(2)

6. 郵便料金値上げによる経費負担軽減方法の検討

7. 新年度役員改選案

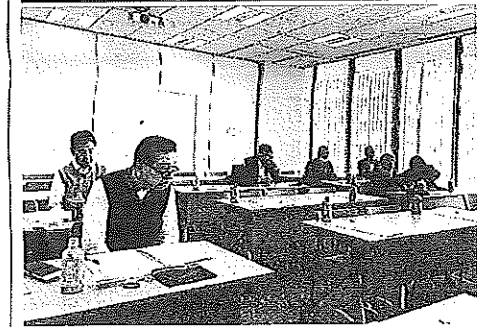
◆定時総会までの 会務予定

3月14日(金)第26回定時総会議案書の原稿締め切り

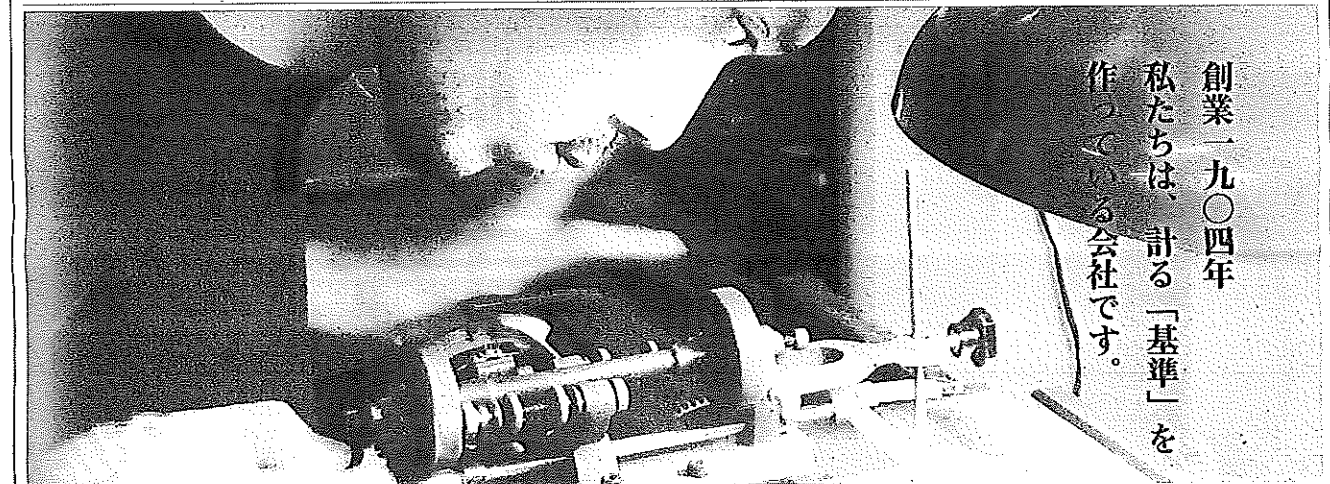
4月4日(金)会報63号編集案

5月23日(金)令和7年度第2回理事会、第26回定時総会(東京国際フォーラム)

6月15日(日)会報第63号発行

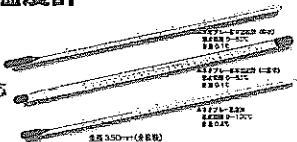


第6回理事会のもよう。



創業一九〇四年
私たちは、計る「基準」を作っている会社です。

水銀が使用できない現場でも高精度温度測定を実現
水銀フリーのガラス製標準温度計シリーズ
ネオブルー標準温度計



■JCSS 校正、一般校正対応
■再校正対応
■日本製(自社工場生産)



JCSS
JCSS 0374

株式会社東亜計器製作所 校正室は、法定基準としてISO/IEC17025(LKS O 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC17011に準拠して運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(JA-AP03)は、アジア太平洋経済協力開発機構(APLAC)及び国際計量協定協力機関(ILAC)の相互承認に署名しています。



株式会社 東亜計器製作所

本社 〒145-0066 東京都大田区池袋4-3-19 東京工場 〒145-0066 東京都大田区南倉谷4-3-12
電話 03-3720-5141(代) FAX 03-3729-8111 静岡工場 〒411-0848 静岡県三島市緑町1-6-2
URL https://www.toakei.jp